

アソカ講話064

テーマ「内なる環境と外なる環境」

100年前の英国の哲学者ジェームズアレンは、まず、内なる環境・・この状態があつてそれにふさわしい外なる環境が作られると次のように述べています。

「心の中に蒔かれた思いという種のすべてが、それ自身と同種のを生み出します。それは遅かれ早かれ行いとして花開き、やがて環境と言う実を結ぶことになります。

外側の世界である環境は、心と言う内側の世界にあわせて形作られます。

」と

原因はまず、心の中に作られ、結果として外なる環境となって現れると端的に説明されています。

あなたは今日一日、どんな心で仕事をしましたか。素晴らしい職場にふさわしい心だったでしょうか。外なる環境、職場環境が良い場合、自分の内なる環境（心の状態）が良くないと、やはり不適合を起こし、その職場と合わなくなり辞めていく選択をするようになります。逆も真なりです。職場や他者に対して文句・不平を言うばかりの人は、その心の環境にふさわしい環境をやがて選択するでしょう。まず、何より大切なのは、まずあなたの心の環境です。